

事業所自己評価

事業所名：LITALICOジュニア 大船 教室

サービス：児童発達支援

評価実施日：2024年11月9日（土）

担当者：林真帆、遠藤翼、本田もも

事業所内分析

事業所と保護者さまとの共通点

- ・事業所では、お子さまが楽しんで通えるような支援内容を検討・実施している
- 楽しんで通ってくださるお子さまも多い様子があり、実際にそのようなお声をいただいている
- ・支援の大枠については、スタッフから個別支援計画の共有や困りごとのお伺いなどをさせていただく中でコミュニケーションを取っており、支援内容や方針を共有してお子さまと関わる事ができている

事業所と保護者さまとの相違点

- ・保護者さまからは、「集団になってお子さまの様子や相談内容が共有されていないことがある」とお話をいただいている
- 事業所では終礼時にその日に上がった相談内容をスタッフ全体で共有しているが、記載が漏れてしまうこともあり、引継ぎが不十分になっている現状がある
- ・保護者さまから「集団の中で本当に本人に合った支援が実施されているのか?」「成長しているのか?」というような心配の声をいただいている
- 集団支援になったことで指導員間では集団の中でのお子さまの成長について共有しているが、保護者の方に伝えきれていない

分析・検討結果

事業所の強み

- ・お子さまの「楽しい」に基づく支援を実施すること
- ・保護者さまと支援方針や支援計画に基づいたコミュニケーションをとり、合意形成をすること
- ・保護者さまに誠実な態度で対応をすること

事業所の改善点

- ・お子さまの情報やFB内容の共有が不足していること
- ・面談室を含めた環境が整っていないこと
- ・お子さまの成長を感じていただけるような支援やフィードバックの実施ができていないこと

改善への取り組み

- ・お子さまの様子や保護者からいただいた相談についての共有体制を整え、次回の指導に活かせるようにする。
- ・指導員全体がお子さまの支援方針について共有できるよう、必要に応じてケース検討を実施する。
- ・環境の整理については週次や月次で大掃除の時間をとる。